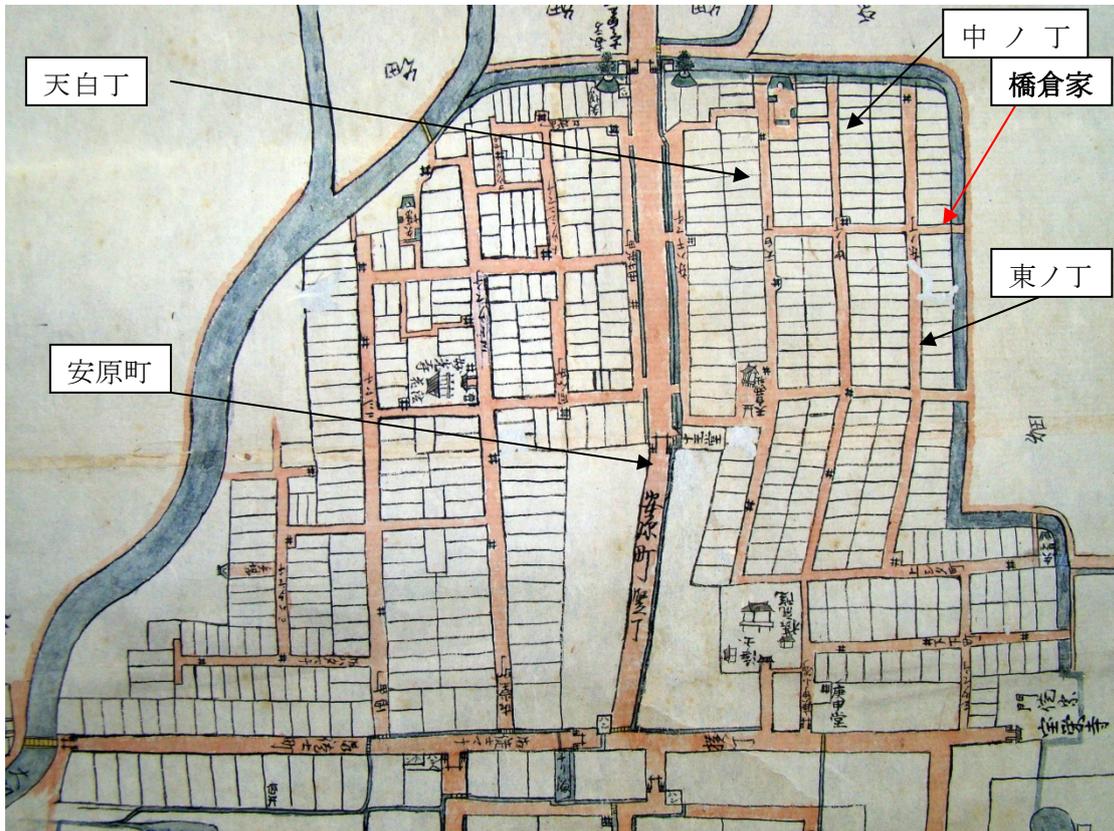


# 城下町探訪 17

2009/7/23

# つじいど 橋倉家住宅と辻井戸

松本市旭2丁目10番1号に県宝橋倉家住宅があります。



上図は「文化年間松本城下絵図」ですが橋倉家は城下町の北東に位置し、江戸時代は東ノ丁と呼ばれる通りに面していました。地図に見える一帯は武家屋敷でこの地図には屋敷割がよく表現されています。この一帯は松本藩の実務に携わっていた武士の屋敷が並んでいました。

橋倉家の屋敷は間口約7・5間、奥行き約11間です。(13・65m×20m)







第3図 松本市内の湧水分布図

出典 松本城二の丸御殿跡報告書 1985

上図は松本市内の湧水分布図です。これによれば、橋倉家の一帯は冬には地下水面の標高は600m位で、橋倉家付近の標高は約609mなので井戸を掘って水を得る必要がありました。●印は湧水を表していますが、その多くが冬の地下水面の標高が590m以下の地域に分布しています。ちなみに源智の井戸付近の標高は、およそ589mです。松本城の堀には湧水が見られますが、松本城本丸天守入り口前で標高は590・8mです。